

2020年度事業報告書

2020年2月1日から2021年1月31日まで
特定非営利活動法人ピースウィンズ・ジャパン

1 事業の成果

2020年度の主な事業成果は以下の通り。

◆新型コロナウイルス感染症(COVID-19)が世界的に広がるなか、初期の中国における医療物資の提供に始まり、国内でも病院・介護施設などへの医療物資や資機材の提供、感染予防対策のアドバイス、さらにクラスター発生施設への人的支援まで、幅広く対応した。COVID-19と、それが引き起こすさまざまな課題に対応した支援は、引き続き2021年度も事業の中心となる。

◆混乱が続くイラク、シリア、パレスチナや南スーダン、多数の難民が発生しているケニア、ウガンダ、エチオピア、バングラデシュなど、慢性的な人道危機に陥っている紛争地域でも、渡航制限やロックダウンの影響を避ける工夫をしながら、紛争や迫害にさらされた人への人道支援を続けた。これらの国・地域では、2021年度もCOVID-19の負の影響を含めた複合的災害への対応を強化する。

◆アフリカのサバクトビバッタ飛来による食糧危機、東ティモール首都の洪水、バングラデシュのサイクロン、シリアの森林火災、日本国内では7月の九州豪雨災害など、COVID-19の影響下でも国内外の災害に迅速に対応し、捜索・救助や物資配布などの緊急支援に取り組んだ。

◆国内の災害被災地での中・長期的な復興支援や防災・減災を目指した活動を進めるとともに、伝統工芸の振興支援や観光施設のサポートなどを通じた地域活性化に取り組んだ。

◆広島県の犬の「殺処分ゼロ」の継続が1750日を超え、譲渡・返還数も累計2500頭以上に達した。コロナ下でもオンラインを活用した譲渡の促進に努め、年間を通じて収容頭数が初めて減少に転じた。

◆緊急時、災害時を問わず、SNSでの発信や動画を活用した広報の強化に努めるとともに、インターネット広告によるふるさと納税や継続寄付の募集に注力した。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業
別表参照

(2) その他の事業
なし

(1) 特定非営利活動に係る事業 (2020年事業報告)

事業名	事業内容	実施期間	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出見込額(千円)
(1)紛争、災害等に起因する人道上の危機に際し生命・生活を守るための緊急人道支援、および地域の復興と経済的自立のための復興・開発支援を行う						
	<p>【イラク事業】</p> <p>イラク北部3州において、シリア難民、国内避難民、帰還民、地域住民の生活環境改善のため、教育、水衛生、保健、シェルター（キャンプ・インフラ整備含む）、生計支援、生活物資配布の分野で支援を実施した。</p> <p>また、2019年末のイラク北部への新規シリア難民流入に対し、キャンプの整備を継続し、灯油を配布した。</p>	通年	アルビル州 ドホーク州 ニネワ州	7名	462,962人 +4,685世帯	885,888
	<p>【シリア事業】</p> <p>避難先から帰還した人々を対象に子どもの冬服を配布し、爆撃で破壊された住居や学校の修繕を行った。新たな避難民やその受け入れ先の人々にも、食糧や女性用衛生用品、新型コロナウイルス感染予防のための衛生用品を配布した。</p> <p>また、2020年10月にシリア沿岸地域で発生した森林火災の被災者を対象に、食糧・衛生用品を配布する事業を始めた。</p>	通年	シリア国内	2名	2,385人 + 7,090世帯	138,924
	<p>【アフガニスタン事業】</p> <p>アフガニスタンと日本の7年間の共同事業の成果をハンドブックにまとめてシンポジウムを行い、市民社会強化事業を締めくくった。</p> <p>また、紛争と自然災害による避難民・帰還民や地域住民の生活環境を改善するため、飲料水用の井戸の設置や衛生普及講習・衛生用品セットの配布などを行った。コロナ禍でさらに悪化した食料危機に直面する人々にも、食料を緊急配布した。</p>	通年	アフガニスタン全土	1名	29,614人	42,952
	<p>【パレスチナ事業】</p> <p>10年以上封鎖されているガザ地区で、厳しい就労環境にある若者に職業技術訓練を行った。</p> <p>また、栄養不良率や、鉄分など微量栄養素の欠乏率が高い同地区の未就学児を対象に、幼稚園や地域での健康診断、地元の医師による専門治療を提供したほか、保護者や幼稚園教諭を対象とした保健・栄養に関する研修を行った。</p>	通年	ガザ地区	2名	7,305人	116,947

(1) 特定非営利活動に係る事業 (2020年事業報告)

事業名	事業内容	実施期間	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出見込額(千円)
	<p>【南スーダン事業】</p> <p>中央エクアトリア州や東エクアトリア州で、キャンプ内の避難民と避難民を受け入れるコミュニティに対して給水衛生支援を行った。給水所衛生施設整備、感染症対策支援を行った。ホストコミュニティでは管井戸掘削、衛生普及支援、小学校衛生クラブ員研修、SGBV研修、女兒と女性には月経衛生支援を実施した。COVID-19対策支援として、キャンプで衛生啓発活動や衛生支援を実施し、医療施設で、給水設備の改修および建設、衛生施設支援、COVID-19陽性入院患者に対して衛生キットを配付した。また、サバクトビバッタの被害を受けた東エクアトリア州では、被害農家およびコミュニティに対する互助グループの形成、農業用具や種子の配付、農業支援といった農業支援を行った。</p>	通年	中央エクアトリア州 東エクアトリア州 ジョングレイ州	4名	375,942人	292,443
	<p>【ケニア事業】</p> <p>北東部の難民キャンプでは、脆弱性の高い世帯への仮設住居の提供と、キャンプ周辺地域で暮らす若者を対象とした建設技能向上支援や起業支援を行った。北西部の難民キャンプ・居住地区では、仮設住宅から恒久住宅への移行を支援したほか、難民と周辺住民を対象にした衛生環境改善支援として、世帯用・学校トイレの整備、野外排泄を防ぐ啓発、月経衛生パッドの配布などを進めた。</p> <p>西部トゥルカナ郡では、サバクトビバッタによる被害を受け、害虫対策ユニットの養成、害虫防除に関する研修や住民への周知のためのラジオ放送を行った。</p>	通年	ガリッサ郡 トゥルカナ郡	6名	41,513人	274,111
	<p>【ウガンダ事業】</p> <p>北部の2つの難民居住区で、滞在が長期化する南スーダン難民のうち身体に障害を持つ人や高齢者などを対象に、住宅やトイレを建設した。多くの難民の子どもたちで定員を超過している小学校や中学校でも、トイレの建設や学校保健委員による衛生活動の支援を行った。西部の難民居住区では、コンゴ民主共和国難民らに対し、給水支援と小学校でのトイレ建設や衛生啓発などを行った。</p>	通年	ユンベ県 アルア県 ホイマ県 チェゲグワ県	6名	85,128人	142,461
	<p>【エチオピア事業】</p> <p>ガンベラ州の難民キャンプで、南スーダン難民を対象に、世帯用トイレやバリアフリー型トイレを難民も参加して建設した。また、難民らで構成する水衛生委員会(63カ所)の能力強化研修、石けんなどの物資配布、感染予防の手洗いキャンペーンなどを行った。</p> <p>他の団体に活動を引き継ぎ、9月で事業を終了した。</p>	~9月	ガンベラ州	1名	45,815人	80,157

(1) 特定非営利活動に係る事業 (2020年事業報告)

事業名	事業内容	実施期間	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出見込額(千円)
	<p>【モザンビーク事業】</p> <p>2019年にモザンビーク中部を直撃したサイクロンの影響を受けた地域で、井戸を掘り、高架式タンクと太陽光パネルを用いた給水システムを建設した。また、被災したベイラ中央病院の精神科病棟と、ベイラ医療従事者養成学校の実習棟・事務棟の修繕を行った。</p>	通年	ソファラ州	3名	18,686人	65,334
	<p>【スリランカ事業】</p> <p>内戦で荒廃した貯水池の修繕と農業用井戸の設置を行い、米の収量増加に貢献した。また、豆類など米以外の作物の生産支援と有機野菜栽培の促進を通じ、農家が多様な収入源を持てるようにした。有機農家に対しては、水を有効活用するための小規模灌漑システムの整備、農機具の配布、マーケティングの研修など、有機認証取得を目指した支援を行った。</p>	通年	トリンコマリ州	2名	817世帯（あるいは1世帯4人で3268人）	49,518
	<p>【ミャンマー事業】</p> <p>安全な水の入手が難しいカレン州内の村落部や、避難民の帰還が見込まれる国境の村落に、給水施設を建設した。村人や地元エンジニアへの研修を通じて、給水施設が長期的・効率的に維持管理される環境を整えるとともに、手洗いの励行など衛生に関する意識の向上を目的とした講習をした。</p> <p>また、カレン州の国内避難民が居住するキャンプでも、トイレや水浴び場の整備、安全な水供給施設の建設を進めた。</p>	通年	カレン州	2名	19,311人	62,601
	<p>【ネパール事業】</p> <p>2015年地震の震源地シンドゥパルチョーク郡で、安全な水を確保するための給水施設を建設した。また、農家の生計を向上させる復興支援の一環として、野菜の栽培技術や販売促進の支援を続けた。バクタプールでは、伝統工芸品ダカ織の製造・販売技術の向上支援を行った。</p>	通年	シンドゥパル チョーク郡 バクタプール 郡 バラ郡	2名	1,093人	40,291
	<p>【モンゴル事業】</p> <p>貧困や親の育児放棄などの事情で、養護施設「ヴェルビストケアセンター(VCC)」に保護され生活している約40人の子どもたちへの支援を継続した。</p>	通年	ウランバートル市	0名	49人	232
	<p>【東ティモール事業】</p> <p>3月に首都ディリで発生した洪水の被災者に物資の緊急支援を行った。また、新型コロナウイルス感染症の流行を受け、コーヒー産地レテフォホの住民450世帯に感染予防の啓発ポスターを配布した。</p> <p>コーヒーの世界的な需要が落ち込むことが予想されたが、前年を上回る輸出量を達成した。6月にはレテフォホ事務所を一部改装してゲストハウスをオープンし、コーヒーの収穫体験パッケージの提供を開始、100組を超えるお客様を迎え入れた。</p>	通年	エルメラ県 ディリ市	2名	450世帯	11,571

(1) 特定非営利活動に係る事業 (2020年事業報告)

事業名	事業内容	実施期間	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出見込額(千円)
	<p>【フェアトレード事業】</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響で、一時はオンラインショップを停止し生豆の卸販売のみとなったが、その間にオンラインショップを大幅にリニューアルし、東ティモール情報などを発信するページを新たに作成した。在宅勤務の人がコーヒーを楽しめるよう、自宅で焙煎・抽出できるキットや、Stay Homeを楽しむオリジナルラベルのコーヒーを販売した。また、アンケートに回答したオンライン購入者へのプレゼントキャンペーンにより、取扱希望商品などのフィードバックが多数得られた。</p>	通年	日本	3名	一般市民 不特定多数	62,062
	<p>【ハイチ事業】</p> <p>毎年ハリケーンが襲来する南部で、地域住民と力を合わせて頑丈なコミュニティセンターを4棟建設するとともに、災害に強い地域づくりを目指して住民の知識の向上を図るワークショップを開催した。</p> <p>また、女性グループを対象に、カシューナッツ加工の技術向上、組織の運営強化、そして周辺市場への進出をサポートし、地域の活性化を目指す事業を開始した。</p>	通年	南県	3名	29,180人	50,085
	<p>【バングラデシュ事業】</p> <p>ロヒンギャ難民と難民キャンプ周辺の住民に対し、保健医療サービスや感染予防対策の支援を現地団体と協力して行った。24時間365日対応できるキャンプ内の診療所は、唯一の分娩施設として、受診者の増加や満足度の向上が確認され、妊婦の産前健診率も向上している。</p> <p>また、2020年5月のサイクロンにより被災したパトゥアカリ県、バゲルハット県で、現地NGOと協力し、緊急支援物資の配布、感染症の予防啓発、給水施設の設置を行った。</p>	通年	コックスバザール県 パトゥアカリ県 バゲルハット県	3名	199,240人	120,544
	<p>【インドネシア事業】</p> <p>2018年9月の地震・津波で被災したスラウェシ島北部で、農業グループに灌漑用水を供給するため、井戸の掘削や給水網の整備を進めた。また、自然災害への脆弱性が高い村を対象に、リスク管理能力を高めるための事業を開始した。</p>	通年	スラウェシ島	2名	6,794人	60,823
	<p>【中国事業】</p> <p>中国の武漢市を中心に発生した新型コロナウイルス感染症に対応し、提携団体と協力して現地の病院にマスク50万枚や医療資機材を提供した。</p>	～3月	上海ほか	3名	不特定多数(病院7棟)	4,607
	<p>【パラオ事業】</p> <p>医療サービスを受けにくい離島部で住民の医療へのアクセスを向上や予防啓発活動を実施するため、事業立案に必要な調査や準備を行った。</p>	8月～	—	0名	N/A	262

(1) 特定非営利活動に係る事業 (2020年事業報告)

事業名	事業内容	実施期間	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出見込額(千円)
	<p>【東日本大震災被災者支援】</p> <p>宮城県南三陸町に建設した交流拠点を運営する現地NPOのサポートを通じて、高齢者や地域住民が気兼ねなく安心して楽しい活動を続けられる環境づくりを継続した。地域住民から依頼される業務の件数が例年より増加するなど、活動の一層の浸透がみられた。</p>	通年	宮城県南三陸町	1名	地元住民 不特定多数	3,564
	<p>【令和2年7月豪雨被災者支援】</p> <p>発災直後から捜索・救助にあたり、孤立集落にヘリコプターや徒歩でアクセスして、取り残された被災者・ペットの搬送や診療活動を行った。また、感染拡大防止のための避難所の環境整備や、各種物資提供を実施。緊急期以降は遠隔での事業運営を余儀なくされたが、地元団体と連携して企業からの提供物資を届けたり、地元団体による復旧活動をサポートしたりした。</p>	7月～	熊本県人吉市、球磨村、八代市等	15名	被災者 一般市民	2,944
	<p>【西日本豪雨被災者支援】</p> <p>前年度から引き続き、岡山県倉敷市真備町の地域コミュニティを再構築するための活動を行った。被災し再建された集会所への備品提供や、地域の絆づくりの活動を続ける地元団体のキャパシティビルディング、また米国政府の助成金を活用した防災関連事業を実施した。</p>	通年	岡山県	4名	被災者 一般市民	57,466
	<p>【台風19号被災者支援】</p> <p>広域に洪水被害をもたらした2019年の台風19号に対応し、7月まで、宮城県内17市町の全壊・大規模半壊世帯を中心とした被災者に対する家電の提供に取り組んだ。</p> <p>9月からは、宮城県大郷町で全壊した障がい児施設の運営を支援し、福祉車両2台の提供と、COVID-19等の感染症対応策に関する職員向けの勉強会を行った。</p>	通年	宮城県	2名	家電支援：932世帯 障がい児施設：利用者60人	74,514
	<p>【医療・レスキュー事業】</p> <p>7月の九州での豪雨災害や9月の台風10号に初動対応したほか、災害救助犬や医療スタッフを含む捜索救助チームの能力強化に取り組んだ。11月には助成金を用いてヘルスケアワーカー向けの災害派遣トレーニングを主催し、15名に1泊2日の研修を行った。自治体やDMATの訓練にも積極的に参加し、5つの自治体、9つの病院、2つの災害支援団体と新たに協定を結ぶなど、災害時を見据えた関係づくりに努めた。</p> <p>新型コロナウイルス感染症にも対応し、国内の病院や診療所などにマスク計100万枚以上やビニールガウンなどの感染予防物資を支援したほか、診療スペースや検査機器の提供、クラスター発生施設への人的支援などを行った。また、公的支援が不十分な介護福祉施設を対象とした物資提供、オンライン研修等を通じた知識面の支援にも取り組み、障害者福祉施設を含め1400近い施設にリーチした。</p> <p>2021年度も引き続き災害支援の体制づくりと新型コロナウイルス感染症対応に取り組む。</p>	通年	広島県神石高原町被災地	15名	新型コロナウイルス感染症対応で物資や研修などの支援を提供した医療機関、福祉施設、自治体など：4,309 一般市民 不特定多数	519,944

(1) 特定非営利活動に係る事業 (2020年事業報告)

事業名	事業内容	実施期間	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出見込額(千円)
(2)農業・観光をはじめとする産業の育成と復興、地域医療、福祉体制の改善などを通じ過疎化、高齢化などの課題の解決に貢献し、まちづくりを推進し、地域社会の活力を高めること						
	【地域創生事業】 広島県神石高原町の町立病院や診療所でPWJ医師が診療を支援した。町内の体験型観光パーク「神石高原ティアガルテン」の運営協力を続けるとともに、起業支援などを行う神石高原地域創造チャレンジ基金の運営をサポートした。	通年	広島県神石高原町など	6名	地域住民 不特定多数	38,713
	【瀬戸内事業】 NPO法人瀬戸内アートプラットフォームと協力し、瀬戸内海の豊島(とよしま)で現代芸術家ゲルハルト・リヒターの立体ガラス作品を一般公開した。また、アーティストやアート関係者を招へいし、ライブラリー開設に向けた準備を進めた。愛媛県上島町の委託による「海の駅」の管理業務は3月で終了した。	通年	愛媛県上島町	10名	地域住民 不特定多数	56,192
	【佐賀事業】 5年目となったふるさと納税事業では佐賀県のCSO約90団体のうちトップクラスの寄付を集めた。返礼品を提供する伝統工芸事業者数も80を超え、事業者の認知向上、収益アップに貢献している。デザイナーとのコラボによる商品開発プロジェクト「ピースクラフツSAGA EDITION」は3年目となり、焼物、敷物、家具とバラエティに富んだ商品群となった。今年度スタートした助成事業は8事業者を採択し、伴走支援で成果を上げた。	通年	佐賀県	5名	地域住民 不特定多数	75,413
	【教育事業】 日本で学ぶ海外の学生に対する奨学金支給プログラムを終了した。中学・高校生を対象とした2020年夏のサマースクール開催に向け準備を進めたが、新型コロナウイルス感染症の影響で断念した。	～7月	広島県神石高原町など	3名	奨学生3人	2,142
	【花粉症対策事業】 広葉樹を植林した森のモニタリングを続けた。どんぐり拾いや間伐などの作業は、新型コロナウイルス感染症の影響などで中止した。	通年	広島県神石高原町など	1名	一般市民 不特定多数	135

(1) 特定非営利活動に係る事業 (2020年事業報告)						
事業名	事業内容	実施期間	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出見込額(千円)
(3) 犬・猫の殺処分を減らすための捨て犬・捨て猫等の保護および譲渡、動物と人が触れ合う場の提供など、人と動物の共生をめざす動物愛護の活動を行うこと						
	<p>【犬・猫の保護・譲渡事業】</p> <p>事業開始から10年が経ち、累計保護数は6500頭を超えた。自治体や他の動物福祉団体との協力体制を強化したことにより、前年度1000頭を超えていた保護数は約570頭へと大幅に減少した。コロナ禍で譲渡会の中止、首都圏の譲渡センターの一時休業などの影響を受けたが、検疫からトレーニング、譲渡までのプロセスの効率化に努め、オンラインも活用することで、譲渡・返還数は約600頭に達した。その結果、増え続けていた収容頭数が年度を通して初めての減少に転じ、2016年4月から続く広島県内での犬の「殺処分ゼロ」は1700日を超えた。</p> <p>また、保護・譲渡活動の現場と広報・支援者サービス部門との連携による情報発信に力を入れ、ワンだふるサポーターが3万人を超えるなど、支援者の増加につなげた。法令遵守の徹底、飼育環境の向上、安全対策の強化など、運営体制のさらなる改善にも取り組んだ。</p>	通年	日本	98名	一般市民 不特定多数	1,146,875
	<p>【馬保護事業】</p> <p>NPO法人相馬救援隊と連携し、保護した引退競走馬を再トレーニングして、ふれ合い、乗馬体験等に活用した。定期的にイベントや講習会を開き、地域内外の人に馬や馬事文化への興味・関心を持ってもらうよう努めた。コロナ禍の影響もあったが、地域外にも遠征して乗馬体験、ホーストレッキング等を行った。</p>	通年	福島県南相馬市	1名	一般市民 不特定多数	6,815
(4) 政府、企業、国際機関等と協力し、紛争の予防と解決、および災害の発生に備える効果的な体制作りに取り組むとともに援助システムを含む社会の様々な制度しくみの改善を行うこと						
	<p>【連携構築事業】</p> <p>新型コロナウイルス感染症の流行で国内外の支援活動が制限をうけるなか、NGOや支援関係団体とのネットワークを強化して対応した。外務省のNGO相談員を受託し、多くの市民・学生からの国際協力に関する相談を受け付けた。Peace Winds America(PWA)との連携を深め、支援の質量の向上に貢献した。</p>	通年	日本	21名	一般市民 不特定多数	40,111
	<p>【韓国連携事業】</p> <p>将来の支援現場での事業協力などを念頭に、韓国でPeace Winds Korea(PWK)の財団法人の設立を支援した。</p>	通年	日本	2名	一般市民 不特定多数	33,452

(1) 特定非営利活動に係る事業 (2020年事業報告)

事業名	事業内容	実施期間	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出見込額(千円)
(5)機関紙・書籍の発行、報告会、講演会の開催、ウェブサイトの運営、各種の調査・研究および提言等を通じ、活動に関する情報を発信して市民の関心を喚起すること						
	<p>【広報事業】 新型コロナウイルス対策支援と令和2年7月豪雨・洪水被災地緊急支援では、緊急支援チーム出動と同時に複数の寄付サイトで寄付ページを作成し、広告も活用して最大限の寄付者にリーチすることができた。緊急支援の新しいブランディングとして、立ち上げ間もない空飛ぶ捜索医療団ARROWSのホームページの充実を図り、広報活動を強化した。平時にも活動への認知を高めるため、オンラインメディアを活用した情報発信、イベントへの参加なども積極的に継続している。</p> <p>体制面では、広報担当・企業連携・支援者サービスの3チームで人員を増やし、広報の充実だけでなく、領収書発行や問い合わせ対応にかかる時間の短縮も実現できた。会員数の増加に対応するためのシステムの見直しも進め、メールマガジンの内容の充実と発信回数の増加により、支援者とのコミュニケーションを円滑にすることができた。</p>	通年	日本	13名	一般市民 不特定多数	130,875

事業費合計(千円) 4,690,970

第22期事業年度 特定非営利活動に係る事業 活動計算書

2020年（令和2年）2月1日 ～ 2021年（令和3年）1月31日

特定非営利活動法人ピースウィンズ・ジャパン

（単位：円）

科 目		金 額	
I 経常収益			
1. 受取会費			
正会員受取会費	2,400,000		
賛助会員受取会費	830,000		
ピースサポーター	25,411,412		
ワンだふるサポーター	497,493,701		
ワンだふるファミリー	27,154,000		
ARROWSサポーター会費	488,000		
ARROWSメディカルサポーター会費	323,000		
その他受取会費	3,028,900	557,129,013	
2. 受取寄付金			
受取一般寄付金	25,840,664		
受取特定目的寄付金	619,432,294		
物品・現物等寄付収入	14,175,832	659,448,790	
3. 受取助成金等			
ふるさと納税交付金	696,186,800		
受取民間助成金	1,799,747,382		
受取補助金	390,858,717		
国連等補助金	583,502,806	3,470,295,705	
4. 事業収益			
フェアトレード事業収益等その他売上	80,024,078		
業務委託	22,900,452		
その他事業収益	24,497,616	127,422,146	
5. その他収益			
受取利息	981,209		
雑収益	18,528,242	19,509,451	
経常収益計			4,833,805,105
II 経常費用			
1. 事業費			
(1) 人件費			
給料	602,588,044		
賃金	35,921,743		
退職給付費用	4,232,250		
法定福利費	83,599,687		
福利厚生費	2,228,468		
海外現地スタッフ人件費	293,232,439		
人件費計	1,021,802,631		
(2) その他経費			
直接事業費	2,221,685,574		
仕入高	43,620,173		
地代家賃	98,286,085		
通信費	19,350,047		
旅費交通費（海外）	29,398,444		
旅費交通費（国内）	49,086,793		
外注費	213,682,470		
ふるさと納税お礼関連費用	16,316,950		
減価償却費	92,323,519		
その他の費目	885,417,508		
その他経費計	3,669,167,563		
事業費計		4,690,970,194	

第22期事業年度 特定非営利活動に係る事業 活動計算書

2020年（令和2年）2月1日 ～ 2021年（令和3年）1月31日

特定非営利活動法人ピースウィンズ・ジャパン

（単位：円）

科 目	金 額		
2. 管理費			
(1) 人件費			
役員報酬	100,000		
給料	42,386,659		
賃金	757,310		
退職給付費用	5,866,427		
法定福利費	17,329,083		
福利厚生費	1,229,220		
人件費計	67,668,699		
(2) その他経費			
地代家賃	14,013,952		
通信費	2,745,258		
旅費交通費（海外）	980		
旅費交通費（国内）	2,613,495		
外注費	9,654,520		
減価償却費	4,048,456		
その他の費目	38,427,771		
その他経費計	71,504,432		
管理費計		139,173,131	
経常費用計			4,830,143,325
当期経常増減額			3,661,780
Ⅲ 経常外収益			
固定資産売却益		120,999,999	
固定資産受贈益		68,105,971	
経常外収益計			189,105,970
Ⅳ 経常外費用			
固定資産除却損		223,092	
助成金返還額		7,408,105	
為替差損		40,440,456	
支払利息		39,013,088	
その他経常外費用		145,488	
経常外費用計			87,230,229
税引前当期正味財産増減額			105,537,521
法人税、住民税及び事業税			925,100
当期正味財産増減額			104,612,421
前期繰越正味財産額			36,885,871
次期繰越正味財産額			141,498,292

第22期事業年度 特定非営利活動に係る事業 貸借対照表

2021年(令和3年)1月31日時点
 特定非営利活動法人ピースウィンズ・ジャパン

(単位：円)

資産		負債及び正味財産			
科目	金額	科目	金額		
I 資産の部		II 負債の部			
1 流動資産		1 流動負債			
現金預金	652,689,223	仮受金	195,970		
海外現金預金	246,372,167	未払金	310,321,565		
売掛金	10,015,447	未払費用	1,037,060		
商品	42,643,607	預り金	21,097,490		
貯蔵品	8,716,789	前受金	94,928		
未収入金	178,821,298	短期借入金	542,524,113		
未取収益	9,780,889	1年内返済予定長期借入金	345,378,273		
立替金	3,320,933	前受助成金等	802,690,935		
前払金	6,538,760	未払法人税等	925,100		
前払費用	7,158,146	未払消費税等	1,196,800		
仮払金	176,633,000	流動負債合計	2,025,462,234		
未取補助金等	39,536,563				
預け金	917,802	2 固定負債			
流動資産合計	1,383,144,624	退職給付引当金	29,748,180		
2 固定資産		リース債務	29,870,124		
建物	519,429,618	長期未払金	1,855,912		
建物付属設備	106,208,150	長期借入金	625,198,770		
構築物	62,113,376	長期前受収益	289,371		
車両運搬具	7,117,354	固定負債合計	686,962,357		
工具器具備品	23,510,036	負債の部合計			
機械装置	465,138	2,712,424,591			
船舶	27,981,368	1 正味財産			
航空機	118,344,167	前期繰越正味財産額	36,885,871		
生物	420,233	当期正味財産増減額	104,612,421		
土地	16,582,576	正味財産	141,498,292		
美術品	450,000,000				
図書	13,420,534				
リース資産	26,830,958				
建設仮勘定	283,586				
有形固定資産計	1,372,707,094				
電話加入権	385,392				
商標権	421,218				
水道施設利用権	283,920				
借地権	1,857,600				
無形固定資産計	2,948,130				
子会社株式	5,594,700				
投資有価証券	43,500,000				
出資金	50,000				
長期貸付金	22,783,395				
長期前払費用	1,423,267				
敷金及び保証金	21,771,673				
投資その他の資産計	95,123,035				
固定資産合計	1,470,778,259	正味財産の部合計			
資産の部合計		141,498,292			
2,853,922,883		負債の部及び正味財産の部合計			
2,853,922,883		2,853,922,883			

第22期事業年度 財務諸表の注記

2021年(令和3年)1月31日現在

特定非営利活動法人ピースウィンズ・ジャパン

1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2017年12月12日最終改正、NPO法人会計基準協議会）によっています。

- (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
最終仕入原価法を採用しております。
- (2) 固定資産の減価償却の方法
有形固定資産の減価償却方法は定率法（但し1998年4月1日以降に取得した建物及び、2020年2月1日以降に取得した航空機、船舶、書籍は定額法）、リース資産については、リース期間定額法を採用し、耐用年数は経済的耐用年数（2020年1月31日までに取得した資産は税法基準による耐用年数）を採用しております。
- (3) 引当金の計上基準
退職給付引当金
退職給付引当金は期末在職職員の「自己都合による退職時の要支給額（100%）」を計上しております。
- (4) 外国通貨の換算方法について
外貨建取引については各月の平均レートにより円換算しております。
外国通貨及び外貨建金銭債権債務については期末日のレートにより円換算しております。
- (5) 施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理
施設の提供等の物的サービスの受入れは、活動計算書に計上しています。
また計上額の算定方法は「4. 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳」に記載しています。
- (6) 消費税等の会計処理
消費税等及び地方消費税は税込方式によっております。

2 会計方針の変更

当法人が保有する有形固定資産のうち、航空機と船舶については、経済的耐用年数にわたって平準的に使用され均等な消耗が見込まれることから、今後は減価償却費を経済的耐用年数期間にわたり均等に費用配分することがより適切であると判断し、定額法に変更したものであります。この変更により、従来の方針に比べて、当事業年度の【営業利益、経常利益及び税引前当期純利益】が11,324千円増加しております。

資産	取得日	取得額	変更前			変更後			差額
			耐用年数	計算方法	減価償却費	耐用年数	計算方法	減価償却費	
船舶	2020年9月	26,406,277	4年	定率法	5,501,307	5年	定額法	2,200,523	3,300,784
航空機	2021年1月	120,350,000	2年	定率法	10,029,166	5年	定額法	2,005,833	8,023,333

3 事業別損益の状況

別紙「事業内訳」参照

4 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳

(単位：円)

内容	金額	備考
物品・現物等寄付収益	527,832	市場価格等により算出
固定資産受贈評価益	13,648,000	市場価格等により算出
固定資産受贈益	68,105,971	市場価格等により算出

5 使途等が制約された寄付金等の内訳

使途等が制約された寄付金等の内訳（正味財産の増減及び残高の状況）は以下の通りです。

当法人の使途が制約されていない正味財産は12,074,627円です。

(単位：円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
民間助成金	0	1,799,747,382	1,799,747,382	0	入金額は1,127,736,324円。未使用分は前受処理している
国連等補助金	0	583,502,806	583,502,806	0	入金額は368,722,135円。未使用分は前受処理している
その他補助金	0	390,858,717	390,858,717	0	入金額は539,706,494円。未使用分は前受処理している
会費・寄付金及びふるさと納税交付金(保護犬事業)	0	1,231,812,577	1,231,812,577	0	
特定目的寄付金(佐賀伝統工芸支援)	17,279,038	92,314,800	89,260,655	20,333,183	残高は翌期に繰り越し、伝統工芸支援事業に使用予定
会費・寄付金及びふるさと納税交付金(ARROWS空飛ぶ捜索医療団)	3,787,926	152,771,466	156,559,392	0	
特定目的寄付金(コロナ対策支援)	0	321,516,506	241,879,442	79,637,064	残高は翌期に繰り越し、コロナ対策支援事業に使用予定
特定目的寄付金(西日本豪雨)	13,682,683	7,782,863	7,065,924	14,399,622	残高は翌期に繰り越し、被災者支援事業に使用予定
特定目的寄附金(北海道胆振東部地震)	2,780,223	425	201,322	2,579,326	残高は翌期に繰り越し、災害緊急医療支援(ARROWS)事業に使用予定
特定目的寄付金(令和元年台風19号)	10,253,431	6,103,504	8,125,221	8,231,714	残高は翌期に繰り越し、被災者支援事業に使用予定
特定目的寄付金(九州豪雨2020)	0	8,455,430	4,212,674	4,242,756	残高は翌期に繰り越し、被災者支援事業に使用予定
特定目的寄付金(ロヒンギャ難民)	505,921	234,824	740,745	0	
特定目的寄付金(インドネシア地震)	36,576	208,320	1,914,916	0	
合計	48,325,798	4,595,309,620	4,515,881,773	129,423,665	

第22期事業年度 財務諸表の注記

2021年(令和3年)1月31日現在

特定非営利活動法人ピースウィンズ・ジャパン

6 固定資産の増減内訳

(単位：円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
建物	678,744,552	11,950,982	0	690,695,534	171,265,916	519,429,618
建物付属設備	163,889,340	5,579,828	82,448	169,386,720	63,178,570	106,208,150
構築物	69,139,683	15,216,567	0	84,356,250	22,242,874	62,113,376
車両運搬具	50,520,220	5,766,975	0	56,287,195	49,169,841	7,117,354
工具器具備品	92,649,562	12,441,301	1,199,830	103,891,033	80,380,997	23,510,036
機械装置	1,636,361	250,000	0	1,886,361	1,421,223	465,138
船舶	38,743,655	28,236,277	0	66,979,932	38,998,564	27,981,368
生物	2,022,000	0	0	2,022,000	1,601,767	420,233
土地	7,441,296	9,141,280	0	16,582,576	0	16,582,576
航空機	120,500,000	120,350,000	120,500,000	120,350,000	2,005,833	118,344,167
リース資産	47,145,024	11,176,440	949,392	57,372,072	30,541,114	26,830,958
建設仮勘定	0	283,586	0	283,586	0	283,586
美術品	450,000,000	0	0	450,000,000	0	450,000,000
図書	0	13,648,000	0	13,648,000	227,466	13,420,534
有形固定資産資産計	1,722,431,693	234,041,236	122,731,670	1,833,741,259	461,034,165	1,372,707,094
無形固定資産						
電話加入権	385,392	0	0	385,392	0	385,392
商標権	2,650,510	0	0	2,650,510	2,229,292	421,218
借地権	1,857,600	0	0	1,857,600	0	1,857,600
ソフトウェア	4,720,821	0	367,500	4,353,321	4,353,321	0
水道施設利用権	502,000	0	0	502,000	218,080	283,920
無形固定資産計	10,116,323	0	367,500	9,748,823	6,800,693	2,948,130
投資その他の資産						
子会社株式	5,594,700	0	0	5,594,700	0	5,594,700
投資有価証券	43,500,000	0	0	43,500,000	0	43,500,000
出資金	50,000	0	0	50,000	0	50,000
長期貸付金	26,407,330	0	3,623,935	22,783,395	0	22,783,395
長期前払費用	4,322,000	0	0	4,322,000	2,898,733	1,423,267
敷金及び保証金	22,029,963	704,310	962,600	21,771,673	0	21,771,673
投資その他の資産計	101,903,993	704,310	4,586,535	98,021,768	2,898,733	95,123,035
合計	1,834,452,009	234,745,546	127,685,705	1,941,511,850	470,733,591	1,470,778,259

7 借入金増減内訳

(単位：円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高	備考
短期借入金					
㈱広島銀行	200,000,000	460,000,000	400,000,000	260,000,000	
その他	540,000,000	400,000,000	657,475,887	282,524,113	当期返済のうち200,000,000円は期日変更のため、長期借入金へ振替
短期借入金計	740,000,000	860,000,000	1,057,475,887	542,524,113	
長期借入金					
㈱広島銀行	216,900,000	0	56,888,000	160,012,000	うち、55,192,000円は1年内返済予定長期借入金
㈱日本政策金融公庫	46,735,000	0	4,235,000	42,500,000	うち、5,005,000円は1年内返済予定長期借入金
西武信用金庫	3,413,146	0	3,413,146	0	
㈱佐賀共栄銀行	0	52,244,029	0	52,244,029	うち、22,973,233円は1年内返済予定長期借入金
その他	510,502,032	500,000,000	294,681,018	715,821,014	うち、262,208,040円は1年内返済予定長期借入金
長期借入金計	777,550,178	552,244,029	359,217,164	970,577,043	
合計	1,517,550,178	1,412,244,029	1,416,693,051	1,513,101,156	

8 役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

(単位：円)

項目	財務諸表に計上された金額	内役員及び近親者との取引
(活動計算書)		
民間助成金※1	1,799,747,382	1,778,537,355
地代家賃(管理費)	14,013,952	8,153,952
外注費(事業費)	213,682,470	1,440,000
(貸借対照表)		
長期貸付金	22,783,395	10,000,000

※1 民間助成金のうち、PWJ理事の石井が役員である特定非営利活動法人ジャパン・プラットフォーム (JPF) の助成金収入を記載しています。

9 その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

事業費と管理費の按分方法

管理部職員のうち各事業へ従事している者の人件費は、従事割合で、事業費に振り替えております。

その他経費のうち、各事業の直接経費については直接事業費としております。

別紙：事業内訳 2020年(令和2年)2月1日～2021年(令和3年)1月31日

(単位：円)

科目	(1) 紛争、災害等に起因する人道上の危機に際し、生命・生活を守るための緊急人道支援、及び地域の復興と経済的自立のための復興・開発支援を行う	(2) 農業・観光をはじめとする産業の育成と復興、地域医療、福祉体制の改善などを通じ、過疎化、高齢化などの課題の解決に貢献し、まちづくりを推進し、地域社会の活力を高めること	(3) 犬・猫の殺処分を減らすための捨て犬・捨て猫などの保護及び譲渡、動物と人が触れ合う場の提供など、人と動物の共生をめざす動物愛護の活動を行うこと	(4) 政府、企業、国際機関等と協力し、紛争の予防と解決、及び災害の発生に備える効果的な体制作りに取り組むとともに援助システムを含む社会の様々な制度しぐみの改善を行うこと	(5) 機関誌・書籍の発行、報告会講演会の開催	事業費計	管理	合計
I.経常収益								
1.受取会費	1,275,500	0	524,647,701	0	31,205,812	557,129,013	0	557,129,013
2.受取寄付金	486,540,372	18,930,452	127,687,468	0	26,290,498	659,448,790	0	659,448,790
3.受取助成金等	2,791,899,850	98,606,800	578,495,000	94,055	0	3,469,095,705	1,200,000	3,470,295,705
4.事業収益	85,806,133	775,360	38,092,360	982,465	1,765,828	127,422,146	0	127,422,146
5.その他収益	6,347,818	817,331	1,052,407	111,476	16,018	8,345,050	11,164,401	19,509,451
経常収益計	3,371,869,673	119,129,943	1,269,974,936	1,187,996	59,278,156	4,821,440,704	12,364,401	4,833,805,105
II.経常費用								
(1)人件費								
役員報酬	0	0	0	0	0	0	100,000	100,000
給料	300,109,373	28,121,485	216,950,907	13,037,940	44,368,339	602,588,044	42,386,659	644,974,703
賃金	627,059	157,968	29,526,931	33,600	5,576,185	35,921,743	757,310	36,679,053
退職給付費用	0	629,100	766,800	2,836,350	0	4,232,250	5,866,427	10,098,677
法定福利費	32,344,542	4,126,750	32,367,441	8,050,814	6,710,140	83,599,687	17,329,083	100,928,770
福利厚生費	1,520,916	148,392	465,605	0	93,555	2,228,468	1,229,220	3,457,688
海外現地スタッフ人件費	293,232,439	0	0	0	0	293,232,439	0	293,232,439
人件費計	627,834,329	33,183,695	280,077,684	23,958,704	56,748,219	1,021,802,631	67,668,699	1,089,471,330
(2)その他経費								
直接事業費	1,965,793,250	57,967,506	183,853,068	14,071,750	0	2,221,685,574	0	2,221,685,574
仕入高	40,031,675	1,944	3,448,709	0	137,845	43,620,173	0	43,620,173
地代家賃	56,020,388	2,121,216	40,008,481	0	136,000	98,286,085	14,013,952	112,300,037
通信費	11,404,074	987,448	3,805,815	307,534	2,845,176	19,350,047	2,745,258	22,095,305
旅費交通費(際)	28,493,076	119,070	0	121,640	664,658	29,398,444	980	29,399,424
旅費交通費(内外注費)	28,506,714	5,798,310	9,481,505	843,919	4,456,345	49,086,793	2,613,495	51,700,288
ふるさと納税お礼関連支出	81,741,988	37,294,997	56,321,007	14,979,276	23,345,202	213,682,470	9,654,520	223,336,990
減価償却費	648,617	15,068	15,653,265	0	0	16,316,950	0	16,316,950
その他の費目	22,355,406	12,921,418	56,986,697	0	59,998	92,323,519	4,048,456	96,371,975
その他の費目	297,417,038	22,184,458	504,053,611	19,280,918	42,481,483	885,417,508	38,427,771	923,845,279
その他経費計	2,532,412,226	139,411,435	873,612,158	49,605,037	74,126,707	3,669,167,563	71,504,432	3,740,671,995
経常費用計	3,160,246,555	172,595,130	1,153,689,842	73,563,741	130,874,926	4,690,970,194	139,173,131	4,830,143,325
当期経常増減額	211,623,118	▲53,465,187	116,285,094	▲72,375,745	▲71,596,770	130,470,510	▲126,808,730	3,661,780

第22期事業年度 特定非営利活動に係る事業 財産目録

2021年(令和3年)1月31日現在

特定非営利活動法人ピースウインズ・ジャパン

(単位：円)

科 目			金 額
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
現金			
神石本部事務所			2,457,840
神石本部事務所	US\$9,137.25		956,670
神石本部事務所	TWD4,900.00		18,277
神石本部事務所	TRY645.00		9,236
福山事務センター			25,008
神石事務所			599,089
東京事務所			1,202,646
東京事務所	US\$4,603.37		481,973
広島譲渡センター			107,686
福山譲渡センター			112,571
世田谷譲渡センター			82,384
湘南譲渡センター			260,276
あきる野譲渡センター			428,572
岡山譲渡センター			130,379
生駒譲渡センター			151,318
豊島事務所			184,397
佐賀事務所			67,707
総社事務所			855,674
普通預金			
三井住友銀行	五反田支店		2,288,578
三井住友銀行	五反田支店	US\$59,185.30	6,196,701
三井住友銀行	五反田支店		6,101,807
三井住友銀行	青山支店		5,566,083
三井住友銀行	青山支店		3,746,496
三井住友銀行	桜新町支店		687,243
三菱UFJ銀行	笹塚支店		613,943
楽天銀行	ロック支店		692,104
ジャパンネット銀行	本店営業部		689,669
ジャパンネット銀行	本店営業部		252,903
ジャパンネット銀行	ビジネス営業部		1,402,249
ジャパンネット銀行	スズメ支店		56,577
ジャパンネット銀行	スズメ支店		53,843
広島銀行	油木支店		262,193,548
広島銀行	油木支店	US\$965.34	101,071
広島銀行	油木支店		2,644,725
広島銀行	油木支店		2,941,475
広島銀行	油木支店		26,525,199
広島銀行	油木支店		17,000,000
広島銀行	油木支店		30,959,000
広島銀行	油木支店		2,889,447
広島銀行	油木支店		3,651,176
広島銀行	油木支店		2,694,778
広島銀行	油木支店		5,106,103
広島銀行	油木支店		3,478,984
広島銀行	油木支店		229,412
広島銀行	油木支店		3,174,775
広島銀行	油木支店		10,000,000

第22期事業年度 特定非営利活動に係る事業 財産目録

2021年(令和3年)1月31日現在

特定非営利活動法人ピースウインズ・ジャパン

(単位：円)

科 目	金 額
広島銀行 油木支店	48,477,978
広島銀行 油木支店	8,903,176
広島銀行 油木支店	102,531,067
広島銀行 油木支店	2,502,887
広島銀行 油木支店	3,445,576
広島銀行 油木支店	3,033,058
広島銀行 油木支店	2,481,470
広島銀行 油木支店	2,593,738
広島銀行 油木支店	1,664,321
広島銀行 油木支店	8,801,860
広島銀行 油木支店	2,415,491
中国銀行 府中支店	15,152
佐賀共栄銀行 本店営業部	47,442,966
ゆうちょ銀行 振替口座	117,829
ゆうちょ銀行 振替口座	2,199,325
ゆうちょ銀行 振替口座	2,748,106
ゆうちょ銀行 通常貯金	47,232
ゆうちょ銀行 通常貯金	5,936
ゆうちょ銀行 通常貯金	236,894
ゆうちょ銀行 通常貯金	10,007
ゆうちょ銀行 通常貯金	6,183
ゆうちょ銀行 通常貯金	460,199
ゆうちょ銀行 通常貯金	10,972
ゆうちょ銀行 通常貯金	115,464
ゆうちょ銀行 通常貯金	376,395
愛媛銀行 福山支店	1,150,974
西武信用金庫 北新宿支店	8,454
Paypal	816,921
	652,689,223
海外現金預金	
イラク	39,136,771
イスラエル	4,463,340
ウガンダ	10,818,737
ケニア	62,775,975
南スーダン	11,552,066
モザンビーク	6,688,669
スリランカ	16,705,397
バングラデシュ	934,870
ミャンマー	4,338,580
ネパール	44,249,792
インドネシア	41,123
東ティモール	13,851,094
ハイチ	30,815,753
	246,372,167
売掛金	
(同)オアシス	1,679,078
榑坂ノ途中	915,014
ハマヤ榑	656,303
榑コロネーション	212,344
その他	6,552,708
	10,015,447

第22期事業年度 特定非営利活動に係る事業 財産目録

2021年(令和3年)1月31日現在
特定非営利活動法人ピースウィンズ・ジャパン

(単位：円)

科 目	金 額
商品	
コーヒーなどフェアトレード商品	40,389,775
保護犬関連商品	1,485,952
その他	767,880
	42,643,607
貯蔵品	
保護犬事業犬用医薬品在庫	7,983,507
その他	733,282
	8,716,789
未収入金	
1月末締分ふるさと納税交付金(広島県神石高原町)	105,922,000
1月末締分ふるさと納税交付金(佐賀県)	69,871,500
その他	3,027,798
	178,821,298
未収収益	
ネパールJICA事業業務委託料	8,924,300
その他	856,589
	9,780,889
立替金	
イラク事業提携団体負担費用立替(PeaseWindsAmerica)	1,225,451
スタッフ負担費用立替分(翌期精算)	635,977
その他	1,459,505
	3,320,933
前払金	
船舶海上・陸上保管料前払金(ツネイシLRベラビスタマリーナ)	2,019,490
マルクトプラッツ業務委託費・施設使用料(㈱神石高原ティアガルテン)	800,000
海外旅行保険料・火災保険料前払金(㈱レジアスインパクト)	1,436,841
海外旅行保険料前払金(㈱霞友サービス)	1,100,000
その他	1,182,429
	6,538,760
前払費用	
西山第2第3犬舎土地賃借料(個人)	1,333,333
捜索救助チーム育成事業業務委託費前払費用(㈱帝釈峡遊覧船)	600,000
2021年2月-2021年10月分検疫犬舎土地賃借料(個人)	450,000
スコラ犬舎土地賃借料(㈱帝釈峡スコラ)	355,000
湘南譲渡センター2月分家賃等(カラーズ)	350,438
福山譲渡センター2月分家賃支払(ノアフアシリティーズ)	308,000
その他	3,761,375
	7,158,146
仮払金	
東ティモール事業子会社への仮払金	125,224,794
シリア事業資金提携団体への仮払金	7,006,295
バングラデシュ事業資金提携団体への仮払金	10,329,815
イスラエル事業資金提携団体への仮払金	21,202,828
ネパール事業資金提携団体への仮払金	5,463,377
その他	7,405,891
	176,633,000
未収補助金等	
イラク事業補助金(Pease Winds America)	29,832,300
西日本豪雨事業補助金(USAID)	8,890,087
その他	814,176
	39,536,563
預け金	
預かり所得税還付分(府中税務署)	917,802
流動資産合計	1,383,144,624

第22期事業年度 特定非営利活動に係る事業 財産目録

2021年(令和3年)1月31日現在

特定非営利活動法人ピースウィンズ・ジャパン

(単位：円)

科 目	金 額		
2 固定資産			
建物	519,429,618		
建物付属設備	106,208,150		
構築物	62,113,376		
車両運搬具	7,117,354		
工具器具備品	23,510,036		
機械装置	465,138		
船舶	27,981,368		
航空機	118,344,167		
生物	420,233		
土地	16,582,576		
美術品	450,000,000		
図書	13,420,534		
リース資産	26,830,958		
建設仮勘定	283,586		
	有形固定資産計	1,372,707,094	
電話加入権	385,392		
商標権	421,218		
水道施設利用権	283,920		
借地権	1,857,600		
ソフトウェア			
	無形固定資産計	2,948,130	
子会社株式(株)グレイストーン)	4,500,000		
子会社株式(Cafe Brisa Serena Unipessoal Lda)	794,700		
子会社株式(グローバル・コ・ドローン(株))	300,000		
投資有価証券(株)神石高原ティアガルテン)	30,000,000		
投資有価証券(株)カシワダイリンクス)	12,500,000		
投資有価証券((同)葉隠)	1,000,000		
出資金	50,000		
長期貸付金((特非)瀬戸内アートプラットフォーム)	10,000,000		
長期貸付金(株)カシワダイリンクス)	2,502,725		
長期貸付金((特非)相馬救援隊)	10,280,670		
長期前払費用	1,423,267		
敷金及び保証金	21,771,673		
	投資その他の資産計	95,123,035	
	固定資産合計	1,470,778,259	
	資産の部合計		2,853,922,883

第22期事業年度 特定非営利活動に係る事業 財産目録

2021年(令和3年)1月31日現在

特定非営利活動法人 ピースウィンズ・ジャパン

(単位：円)

科 目	金 額	
II 負債の部		
1 流動負債		
仮受金		
立替費用過入金分仮受金(Peace Winds America)	156,300	
その他	39,670	
	195,970	
未払金		
2月給与(2021年1月1日から1月31日締め分)	56,709,440	
サポーター獲得広告費(gooddo㈱)	67,269,650	
助成金返還額未払金((特非)ジャパン・プラットフォーム)	53,573,059	
補助金返還額(外務省)	27,186,494	
12月-1月分社会保険料団体負担分(備後府中年金事務所)	15,639,568	
航空機リース料・委託費(㈱高橋ヘリコプターサービス)	5,005,283	
労働保険料第三期支払分(広島労働局)	3,098,679	
その他保護犬事業未払金	25,216,967	
その他佐賀事業未払金	9,723,053	
その他	46,899,372	
	310,321,565	
未払費用		
支払利息未払費用分	1,037,060	
預り金		
1月分社会保険料本人負担預り分(備後府中年金事務所)	7,817,994	
南スーダン事業NSSF預り分	7,112,585	
住民税預り分	1,399,400	
その他	4,767,511	
	21,097,490	
前受金	94,928	
短期借入金		
㈱広島銀行	260,000,000	
その他	282,524,113	
	542,524,113	
1年内返済予定長期借入金		
㈱広島銀行	55,192,000	
㈱佐賀共栄銀行	22,973,233	
㈱日本政策金融公庫	5,005,000	
その他	262,208,040	
	345,378,273	
前受助成金等		
民間助成金	471,296,636	
国連等補助金	57,501,733	
その他補助金	273,892,566	
	802,690,935	
未払法人税等	925,100	
未払消費税	1,196,800	
流動負債合計		2,025,462,234

第22期事業年度 特定非営利活動に係る事業 財産目録

2021年(令和3年)1月31日現在

特定非営利活動法人 ピースウィンズ・ジャパン

(単位：円)

科 目	金 額		
2 固定負債			
退職給付引当金	29,748,180		
リース債務			
車両リース債務(㈱帝釈峡遊覧船)	10,620,000		
車両リース債務(ひろぎんリース㈱)	13,430,464		
複合機リース債務(㈱ジャックスリース)	2,951,080		
保護犬用医療機器リース債務(エネルギーL&Bパートナーズ)	2,868,580		
	29,870,124		
長期未払金			
社用車割賦購入債務(㈱オリエントコーポレーション)	1,855,912		
長期借入金			
㈱広島銀行	104,820,000		
㈱日本政策金融公庫	37,495,000		
㈱佐賀共栄銀行	29,270,796		
その他	453,612,974		
	625,198,770		
長期前受収益	289,371		
固定負債合計		686,962,357	
負債の部合計			2,712,424,591
正味財産			141,498,292